



いづみ苑 11月のお便り

2024年11月1日

秋たけなわの候、皆様いかがお過ごしでしょうか。10月まで半袖で過ごしていましたが、さすがに11月が訪れると冷え込むようになりました。この冬はラニーニヤの影響で日本付近は冬の西高東低の気圧配置が強まり、寒気が南下して気温が低くなり、大雪になる傾向があるそうです。特に11月から急激に寒くなり、寒暖差の影響が出そうです。11月4日に衣類販売がありますが、寒い冬にはモコモコの敷毛布が効果的です。施設内は夜でも布団をかけていれば寒くはありませんが、寒がりの方は上掛けの毛布と敷毛布で挟まれると暖かさが倍増します。施設の大型洗濯機で洗濯は可能なのでご利用ください。11月4日の衣類販売でも千円～二千元で並びます。



選挙だ！！投票しよう！！

施設入居中、病院に入院中でも

投票は可能です。10月から立て続けに選挙があり相談員が対応しています。以前は前任の日景さんが対応していますが、受付が女子になったからかいづみ苑では投票率があがりました。特に施設に入居されている皆さんは生活に政治が直接影響を及ぼすので黙ってはいけません。イベントだと思って



11月の選挙も投票しましょう。

入居者様の冬支度

施設内は暖房が効いていますが、湿度を下げないために22～25℃程度を保つようにしています。厚手の羽織物や、車いすの方は厚手のひざ掛け、厚手の靴下が必需品です。冬場は布団が2枚掛けになりますが、毛布はないので、必要な方はご持参いただいています。ご本人持ちの入浴剤や居室内の加湿器も使用可能です。ご持参ください。



左からGU、ユニクロ、ワークマン洗濯機で洗えるものを…

イベント

- ◎家族交流会
11月3日(日)
- ◎衣類販売会
11月4日(月祝)
- ◎カラオケ倶楽部
11月6日(水)
14時～
- ◎子ども太鼓
11月16日(土)
14時～
- ◎書道倶楽部
11月18日(月)
- ◎喫茶
11月22日(金)

認知症ケア



～医療の現場から～



こんにちは。宇都宮中央病院認知症看護認定看護師の谷脇です。やっと過ごしやすい季節になりましたね。認知症の方にも、季節の変化を食べ物やお花の香りなどでぜひ伝えて、共有して下さい。今回は、認知症の人に、『最期に残る力』をお伝えしようと思います。みなさんはなんだと思いますか？しゃべる力？聴く力？実は、「笑う力」なんです。アルツハイマー型認知症の重症度分類から言うと、言語の能力が失われて、昏睡、の状態になる前の段階で残された能力は、感情と共に笑う能力なんです。認知症は進行します。でも、感情は残るし、表情で伝えることができるんです。私たち看護介護する側は、認知症の方の笑顔をたくさん引き出すことが大きな役割だなと感じますよね♡

いづみ苑 入居状況



10月の新規入居者数：1名、待機者数：8人



10月のアルバム



5階は工作ブースを担当



喫茶は初登場の子ヒロのケーキ！新食感に驚き

御礼・報告

十一月三日の家族交流会には多くの御家族様にご参加頂きご意見を頂戴しました。有難うございました。内容は、後日ホームページ上に掲載いたしますのでご覧ください。

冬期に「コロナ」の感染がまたはやります。外出制限、面会方式変更の場合は随時ご連絡いたしますのでよろしくお願ひします。

かずきのはみだしコラム

私の長所短所について紹介できます。まず長所は人前で臆せず話ができる事です。小さい頃怖気づいていましたが、高校までに人前で話す機会を増やし、今では日頃のレクイエントの司会などもこなせるようになりました。短所は手先の作業や体を動かす作業が苦手です。私は生まれつき筋肉がつきにくく、弱視のため肉体労働や繊細な作業が困難です。それでも仕事をこなすうちに、一台一時間かかっていたシート交換が十五分ほどで出来るようになりました。たくさんの人に支えられての結果なので、私をを支えられる人になりたいと頑張っています。(byかずき)